

平成 30 年度 政策評価表

総合的に取り組む重点課題	人と自然が共生するまち”エコタウン所沢”の実現	ゼネラルマネージャー	環境クリーン部長 廣川 澄芳
--------------	-------------------------	------------	-------------------

後期基本計画で掲げた取り組み方針

- 1 エネルギー・資源の抑制と創出
- 2 ふるさとのみどりの保全と創出
- 3 もったいない！ 3R行動の実践

1. ゼネラルマネージャーによる活動計画

計画期間における方向性	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 マチごとエコタウン所沢構想(以下、「構想」という。)に基づき、省エネルギー・創エネルギーに関する施策を展開し、市の事務事業や市域から排出される温室効果ガスの削減を図り、地球温暖化対策を推進する。			
	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 市・市民・市民団体・事業者による主体的な取り組みと協働により、本市の魅力あるみどりを保全するとともに、街中のみどりを創出するため、公園の整備や道路・学校等の緑化のほか、みどりの街並みを形成する取り組みを推進する。			
	《③もったいない！ 3R行動の実践》 資源の消費を抑制した循環型社会の形成を目指し、リデュース(ごみの発生抑制・排出抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)の取り組みを市民・事業者等との協力のもと推進する。			
各年度の目標	H27(実績)	H28(実績)	H29(実績)	H30
	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 マチごとエコタウン所沢構想及び所沢市温暖化対策実行計画(以下、「実行計画」という。)の推進	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 構想及び実行計画の推進	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 構想及び実行計画の推進並びに当該計画等の全体検証・見直し	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 構想及び実行計画の推進並びに当該計画等の全体検証・見直し
	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 所沢市みどりの基本計画(以下、「基本計画」という。)の推進及び前期分の検証	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 基本計画の推進	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 基本計画の推進及び改定	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 基本計画の推進及び改定
各年度の活動内容	《③もったいない！ 3R行動の実践》 ・所沢市一般廃棄物処理基本計画の改訂 ・施策の計画と実施	《③もったいない！ 3R行動の実践》 施策の実施と調整	《③もったいない！ 3R行動の実践》 施策の実施と調整	《③もったいない！ 3R行動の実践》 ・所沢市一般廃棄物処理基本計画の改訂 ・施策の検証及び見直し
	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 【マチごとエコタウン推進事業】 ・埼玉エコタウンプロジェクト推進事業(重点実施街区内の公共施設へ蓄電池設置事業、公園灯LED化整備事業) ・メガソーラー所沢設置運営事業 ・市有施設の屋根貸しによる太陽光発電事業 ・EV・PHV等エコカー充電設備設置運営事業 ・「実践！省エネ」エコファミリー大賞事業 ・マチごとエコタウン推進基金事業(スマートエネルギー推進補助事業、道路照明灯LED化整備事業、防犯灯LED化補助事業など) 【実行計画関連事業】 ・有機系太陽光電池の実証実験に関する協定の締結 ・啓発事業の実施(マチエコ大使の委嘱、ライトダウンキャンペーンイベントの実施、エコライフデーの実施、環境講演会の開催、環境展示・マチエコ展示の開催など)	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 【マチごとエコタウン推進事業】 ・埼玉エコタウンプロジェクト推進事業(フロート式太陽光発電設備設置運営事業、電力ピークカット等蓄電池実証実験等の実施) ・公共施設への太陽光発電設備の設置(こどもと福祉の未来館、西部クリーンセンター) ・地域密着型ローコスト太陽光発電等普及事業の検討・実施 ・マチごとエコタウン推進基金事業の検討・実施(スマートエネルギー推進補助事業など) 【継続事業】 メガソーラー所沢設置運営事業、EV・PHV等エコカー充電設備設置運営事業、「実践！省エネ」エコファミリー大賞事業	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 【構想等の検証・見直し】 ・構想と環境基本計画の一本化⇒第3期環境基本計画策定に着手(環境審議会の開催:4回、主な審議内容:環境の現況と課題、施策体系と分野別施策、推進方策、実行計画等) 【マチごとエコタウン推進事業】 ・埼玉エコタウンプロジェクト推進事業(電気自動車の導入、市民モニター調査・次世代自動車等試乗会・シンポジウムの実施等) ・地域新電力事業の検討 ・地域密着型ローコスト太陽光発電等普及事業の実施(マチエコ応援隊による展示相談会の拡充) ・マチごとエコタウン推進基金事業の実施(防犯灯LED化整備事業、スマートエネルギー推進補助事業等) 【継続事業】 メガソーラー所沢設置運営事業、フロート式太陽光発電設備設置運営事業、市有施設における屋根貸しによる太陽光発電設備設置事業、EV・PHV等エコカー充電設備設置運営事業など	《①エネルギー・資源の抑制と創出》 【構想等の検証・見直し】 ・構想と環境基本計画の一本化⇒第3期環境基本計画策定に着手(環境審議会の開催:5回、主な審議内容:環境計画(原案・案)の検討等) 【マチごとエコタウン推進事業】 ・再生可能エネルギー普及推進事業(地域新電力会社の設立等) ・水素ステーション設置促進事業(燃料電池車(FCV)の普及) ・マチごとエコタウン推進基金事業の検討・実施(公共施設のLED化、スマートエネルギー推進補助事業など) 【継続事業】 メガソーラー所沢設置運営事業、フロート式太陽光発電設備設置運営事業、市有施設における屋根貸しによる太陽光発電設備設置事業、EV・PHV等エコカー充電設備設置運営事業、地域密着型ローコスト太陽光発電等普及事業
	【実行計画関連事業】 ・「はじめようECO生活！」エコファミリー認定事業の実施 ・啓発事業の実施(温暖化防止動画コンテスト・ライトダウンイベントの開催、マチエコ大使の活用など)	【実行計画関連事業】 ・有機系太陽光電池の実証実験への協力・連携 ・啓発事業の実施(マチエコ大使の委嘱、マチエコ動画コンテストの開催、各種イベントの実施など)	【実行計画関連事業】 ・「はじめようECO生活！」エコファミリー認定事業の実施 ・啓発事業の実施(温暖化防止動画コンテスト・ライトダウンイベントの開催、マチエコ大使の活用など)	【実行計画関連事業】 ・温暖化防止パンフレットの作成 ・啓発事業の実施(キャンドルナイトイベントの開催、マチエコ大使の活用、エコファミリー認定事業の実施など)

各年度の活動内容	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 【みどりの保全】 ・三ヶ島二丁目里山保全地域の指定 ・保存樹木等の新たな支援事業の実施 ・学校と地域コミュニティの協働による緑地の保全・活用及び生態系ネットワークの検討 【みどりの創出】 ・保育園における緑化の実施 【公園等の整備】 ・所沢カルチャーパークの築造 【みどりの活動の推進】 ・みどりのパートナー活動に対する支援及びみどりのパートナー育成講座の実施 ・みどりのふれあいウォークの実施 ・狭山湖周辺人道橋整備事業に係る調査委託の実施	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 【みどりの保全】 ・旧鎌倉街道沿里山保全地域等の指定 ・保存樹木等の支援の拡充 【みどりの創出】 ・保育園における緑化の実施 【公園等の整備】 ・所沢カルチャーパークの用地取得及び築造工事 ・松井地区街区公園の測量 【みどりの活動の推進】 ・みどりのパートナー活動に対する支援及びみどりのパートナー育成講座の実施 ・みどりのふれあいウォークの実施 ・狭山湖周辺人道橋整備事業に係る概略設計の実施	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 【みどりの保全】 ・上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域等指定の推進 ・保存樹木等の支援の拡充 【みどりの創出】 ・保育園における緑化の実施 【公園等の整備】 ・所沢カルチャーパークの用地取得及び築造工事 ・松井地区街区公園の都市計画決定 【みどりの活動の推進】 ・みどりのパートナー活動に対する支援の実施及び里山指導員派遣 ・みどりのふれあいウォークの実施 ・狭山湖周辺人道橋整備事業に係る詳細設計の実施 【所沢すみどりの基本計画策定事業】 ・所沢すみどりの基本計画策定事業(期間:平成29年～30年度)	《②ふるさとのみどりの保全と創出》 【みどりの保全】 ・上山口堀口天満天神社周辺里山保全地域等の指定 ・保存樹木等の支援の拡充 【みどりの創出】 ・保育園における緑化の実施 【公園等の整備】 ・所沢カルチャーパークの用地取得及びキャンプ場利用開始 ・松戸橋公園の用地取得及び設計業務 【みどりの活動の推進】 ・みどりのパートナー活動に対する支援及び育成講座の実施 ・みどりのふれあいウォークの実施 ・狭山湖周辺人道橋の整備工事 【所沢すみどりの基本計画策定事業】 ・所沢すみどりの基本計画策定事業(期間:平成29年～30年度)
各年度の活動内容	《③もったいない! 3R行動の実践》 所沢市一般廃棄物処理基本計画を改訂 【ごみの減量と資源化】 ・食品ロスゼロのまち協力店登録制度の開始(登録店舗142店舗:H28.1.14現在) ・雑がみ保管袋のモデル地区への配布(5自治会)及び効果検証を実施 ・古着・古布のモデル回収事業(2自治会)の実施及び効果検証 ・古着・古布の集積所収集を計画 ・ごみ分別アプリ「わけてこっ!」の活用【もったいないの心の醸成】 ・エコロ祭り3DAYS・エコロの出張もったいない市【2days】を開催するなど、各種イベントを充実 ・リサイクルふれあい館において3Rに関する講習会の実施 ・市民文化フェア、市民フェスティバルへの出展及びごみ集積所におけるチラシの掲示など、リサイクル啓発活動の実施 【処理施設の更新・整備】 ・西部クリーンセンター長寿命化に伴うA系炉機器更新・受入施設の実施 ・東部クリーンセンター長寿命化計画策定着手 ・東部クリーンセンター長期包括運営の検討 ・最終処分場整備に向けて地元住民説明会の実施	《③もったいない! 3R行動の実践》 【ごみの減量と資源化】 ・古着・古布集積所収集の開始 ・食品ロスゼロのまち促進事業の実施 ・雑がみ回収推進事業施策の検討 ・集団資源回収事業報償金単価の増額 ・生ごみ処理機器等に対する奨励金交付額割合及び限度額の増額 ・生ごみ減量・資源化講演会の開催 ・ごみ分別アプリ「わけてこっ!」の活用 【もったいないの心の醸成】 ・エコロ祭り、出張エコロ市、エコロ市の開催 ・3Rに関する講習会の実施 ・施設見学及び環境学習 【処理施設の更新・整備・運営】 ■東部クリーンセンター ・循環型社会形成推進地域計画(第2次)策定 ・延命化工事及び長期包括運営委託の準備 ■西部クリーンセンター ・長寿命化に伴うB系炉機器更新・C系炉の撤去・灰積出棟の建替え工事 ・長期包括運営の検討 ■一般廃棄物最終処分場 ・整備に向けた地元住民説明会の実施及び基本計画の策定	《③もったいない! 3R行動の実践》 【ごみの減量と資源化】 ・食品ロスゼロの促進 ・古着・古布集積所収集の実施 ・粗大ごみリユース拡大事業の実施 ・災害廃棄物処理計画の策定準備 ・各事業効果の検証 ・検証に伴う事業の是正・改善 【もったいないの心の醸成】 ・3Rに関する講習会等の実施と周知及び啓発(リサイクルふれあい館『エコロ』) 【処理施設の更新・整備・運営】 ・東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託の一括発注 ・西部クリーンセンター長期包括運営委託に伴う要求水準書等の作成及び委託契約の締結 ・一般廃棄物最終処分場整備において、用地買収に向けた測量等を実施	《③もったいない! 3R行動の実践》 所沢市一般廃棄物処理基本計画を部分改訂 【ごみの減量と資源化】 ・食品ロスゼロの促進 ・災害廃棄物処理計画の策定 ・各事業効果の検証 ・関係施策の検証と事業の見直し 【もったいないの心の醸成】 ・3Rに関する講習会等の実施と周知及び啓発(リサイクルふれあい館『エコロ』) 【処理施設の更新・整備・運営】 ・東部クリーンセンター長期包括運営委託開始 ・西部クリーンセンター長期包括運営委託開始 ・一般廃棄物最終処分場整備において、基本設計を策定するとともに、建設用地の一部を購入する。

2. 計画期間における目標指標

指標名	単位	策定時の数値	H29年度実績	H29年度目標値	H29年度における達成率	将来目標(H30)
市域における温室効果ガス排出量の削減率	%	0.89(H24)	集計中	3.07	—	3.80
新たに確保するみどり面積	ha	28.34	55.07	—	—	42.00*
市民1人当たりのごみ排出量	g/人・日	618	580	583	100.0%	578

※所沢すみどりの基本計画に掲げる目標値です。

3. 第5次所沢市総合計画後期基本計画内にある施策のうち「充実すべき施策」と感じている市民の数（「平成29年度所沢市市民意識調査」の結果）

節 名 称		「充実すべき施策」と感じている人数 (2,197人中)	割合	全42節中順位
第6章「環境・自然」	第1節「環境との共生」	801人	36.5%	23位
第6章「環境・自然」	第2節「みどりの保全・公園の整備」	996人	45.3%	11位
第6章「環境・自然」	第4節「廃棄物の減量・資源の循環」	903人	41.1%	17位

4. 政策を構成する主要事業の進捗状況

事業名	H29 決算額 (単位:千円)	H30 予算額 (単位:千円)	成果指標				
			指標名	単位	H29 実績	H29 目標値	達成率 (%)
マチごとエコタウン所沢構想推進事業(メガソーラー所沢設置運営事業等)	59,268	67,746	総発電量	MWh	1,311	1,084	121%
『実践!創エネ・省エネ』スマートエネルギー推進補助事業	51,214	57,161	CO2削減量	t-CO2	590	580	102%
埼玉エコタウンプロジェクト推進事業(地域密着型ローコスト太陽光発電等普及事業等)	67,211	0	設備導入数(累積値)	基	102	100	102%
マチごとエコタウン推進基金事業(防犯灯LED化整備事業等)	239,054	235,232	CO2削減量	t-CO2	2,970	2,764	107%
里山保全地域等指定整備事業	151,681	46,486	新たに確保した地域性緑地面積	ha	55.07	42	131%
ふるさとのみどりの啓発事業	3,059	2,155	所沢すみどりのふれあいウォーク参加者数	人	1,767	2,000	88%
所沢カルチャーパーク築造事業	83,491	78,202	用地取得面積	ha	23.34	23.34	100%
食品ロスゼロのまち推進事業	467	435	協力店登録数	店	226	200	113%
古着・単一素材プラスチック等リサイクル事業	7,515	8,250	「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」による携帯電話等回収量	個	6,826	5,000	137%
粗大ごみリユース拡大事業	13,297	12,910	再生家具の頒布数	個	1,928	1,200	161%

5. 各取り組み方針における進捗状況

1 エネルギー・資源の抑制と創出	2 ふるさとのみどりの保全と創出
<ul style="list-style-type: none"> ・メガソーラー所沢において、1,311MWhの再生可能エネルギーを創出した。 ・埼玉エコタウンプロジェクトを推進するため、公用車として購入した電気自動車(9台)を活用し、市民への無料貸出事業を実施したほか、次世代自動車の展示会・試乗会、シンポジウムの開催等を行い、電気自動車の普及を推進を図った。 ・マチエコ応援隊(参加企業:11社)を結成し、太陽光発電設備及び家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)などの省エネ機器の普及に努めた。 ・徹底した省エネと再生可能エネルギーの利用によりエコタウンの実現を図るため、同目的に資する機器等を導入する市民・事業者の支援(スマートエネルギー補助事業)を行った。 ・マチごとエコタウン推進基金を活用し、富岡まちづくりセンターや所沢サン・アビリティーズのLED化整備等を推進した。 ・新たに『はじめよう ECO生活』エコファミリー認定事業や『みんなで探そう“地球の救い方”』地球温暖化防止動画コンテストを開催するなど、温暖化対策に係る各種啓発事業やイベントを通じて、マチごとエコタウン所沢構想の普及を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の貴重な自然環境を次世代につなぐため、駒ヶ原特別緑地保全地区拡大及び平成29年度から進めている上山口堀口天満天神社周辺緑地内における里山保全地域の指定に向けての事務手続きを行うとともに、保育園における緑化を行った。 ・市民協働によるみどりの保全と創出を推進するため、みどりのパートナー(49団体、1,368名)に対する活動支援を実施した。 ・平成31年度からの所沢すみどりの基本計画の策定のため、平成29～30年度策定作業に向けて準備を進めた。 ・ふるさとのみどりの啓発事業として、みどりのふれあいウォーク等を実施するとともに、狭山湖周辺の安全な散策路として、人道橋を整備するため、詳細設計を行った。 ・所沢カルチャーパーク築造事業については、テントで宿泊できるキャンプサイト20張の内10張と炊事場2棟の内1棟の整備を実施した。
3 もったいない! 3R行動の実践	
<p>〔ごみの減量と資源化〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市域を2分割して収集していた粗大ごみ収集事業について、平成29年4月より、リサイクルふれあい館の事業に付加した形で、粗大ごみの収集から再生・頒布等を一体的に実施する、粗大ごみリユース拡大事業を開始した。 <p>〔もったいないの心の醸成〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルふれあい館における各種講座や“エコロまつり”、“エコロ市”などのイベント、東西クリーンセンターでの“もったいない市”などを開催し、3Rに関する啓発事業を実施した。 <p>〔処理施設の更新・整備〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部クリーンセンター延命化工事及び長期包括運営委託を一括発注し、また、西部クリーンセンター長期包括運営委託契約を締結することで、安定した質の高い施設運営、効率性の向上を図った。 ・新たな一般廃棄物最終処分場の整備を進めるため、土地所有者や関係自治会等との調整を図りながら、用地買収に向けた測量等を実施した。 	

6. 平成29年度における目標の達成に向けた推進状況及び自己評価	記入日 H30.5.18
<p>【1 エネルギー・資源の抑制と創出】 マチごとエコタウン推進事業については、市民・事業者への創エネ・省エネ機器の導入支援を行う一方、道路照明灯や防犯灯をはじめとする公共施設のLED化を進めるなど、関係重点事業を順調に実施し、目標指標である「市域における太陽光発電設備の総発電出力」は33.8MW(暫定値)となり、大幅に目標値を達成している状況にある。また、平成27年6月に採択を受けた埼玉エコタウンプロジェクト(重点実施街区:松が丘)の関連事業として実施した電気自動車普及推進事業においては、EV市民モニターの公募(応募者数:379名)、次世代自動車の試乗会や展示会の開催、EV普及の機運を高めるシンポジウムの開催等を行い、市民モニターや連携事業者等から沢山のご好評をいただいたところである。 市域における温室効果ガス排出状況については、基準年度に比較して横ばいであり、目標達成は厳しい状況にある。このため、最も削減が困難となっている民生部門の対策を中心に省エネ機器の導入支援や様々な啓発事業を効果的に実施し、資源・エネルギーに過度に依存するライフスタイルの転換を促していく。</p> <p>【2 ふるさとのみどりの保全と創出】 「所沢市みどりの基本計画」に基づき、特別緑地保全地区拡大及び里山保全地域の指定に向けた手続き、上安松淵の森の公有地化、公共施設緑化、所沢カルチャーパーク築造事業等の推進が図られていることから、概ね順調に進捗している。今後の方向性としては、引き続き、駒ヶ原特別緑地保全地区の都市計画区域の指定拡大、三ヶ島二丁目里山保全地域及び旧鎌倉街道沿道里山保全地域の指定拡大を進めるとともに、三ヶ島一丁目周辺緑地、くぬぎ山(十四軒)周辺緑地及び畔ノ前周辺緑地の里山保全地域等の地域性緑地の指定を進める。さらに、緑地保全のための公有地化、公共施設緑化、所沢カルチャーパーク築造事業の推進を図っていく。また、平成31年度からの所沢市みどりの基本計画の策定作業をすすめる。さらに啓発事業として「みどりのふれあいウォーク」を実施するとともに、狭山湖周辺の安全な散策路の確保のため、人道橋整備事業を進める。</p> <p>【3 もったいない! 3R行動の実践】 リサイクルふれあい館「エコロ」を中心とした啓発事業(エコまつり・もったいない市・3Rに関する講習会の開催等)により、『もったいないの心』の醸成に努めるとともに、「食品ロスゼロのまち協力店登録制度」の充実、粗大ごみリユース拡大事業の実施等により、ごみの減量化・資源化を図ることで、目標指標である市民1人あたりのごみ排出量は概ね順調に削減されている。 また、東部クリーンセンターの延命化工事及び長期包括委託の一括発注を行い、基幹的設備改良(長寿命化)工事が完了した西部クリーンセンターは長期包括運営委託契約を締結したことで、焼却施設等の安定した質の高い施設運営、効率性の向上を図るとともに、最終処分場の整備に向けて測量等の事業を進めている。</p>	
7. 政策会議における評価	記入日 H30.8.28
埼玉県と共同で埼玉エコタウンプロジェクトに取り組み、市民・事業者・市が協力してマチごとエコタウン所沢構想実現のための歩みを着実に進めている。今後も新たに開始した『はじめようECO生活』エコファミリー認定事業や、毎年のイベントとして市民に定着した「みどりのふれあいウォーク」等、地域住民と共同で取り組む事業の積極的な推進を図られたい。	